

なかのZERO新春能

SHINSYUN NOH 2024

船辨慶

素謡 神かみ 歌うた 小島英明
 狂言 成なり上あがり 野村萬齋
 能 船辨慶ふなべんけい 小島英明



2024

1.21 [日] なかのZERO 大ホール

13:00開演(12:30開場)

料金
(全席指定・税込)

1階席 5,600円(ホールメイト会員5,100円) 小中学生 4,600円
 2階席 3,600円(ホールメイト会員3,300円) 小中学生 2,600円

※未就学児入場不可

発売日

一般発売日 9月25日(月) 10:00~
 ホールメイト会員優先日 9月24日(日) 10:00~
 中野区民優先日 9月24日(日) 13:00~

※優先日は「なかのZEROチケットセンター」で予約受付のみ。(ホールメイト会員は電話・オンライン予約。中野区民は電話予約のみ。)

チケット
取り扱い

なかのZEROチケットセンター 03-3382-9990 (10:00~19:00)

オンライン <https://nicesacademia.jp/>

チケットぴあ(一般発売日以降) <https://t.pia.jp/> イープラス(一般発売日以降) <https://eplus.jp/>

※ご予約・ご購入後のキャンセル・変更等はできませんのでご了承ください。※車椅子のお客様はなかのZEROチケットセンターへお問い合わせください。



■素謡 神歌

翁 小島英明
千歳 中森健之介
地謡 遠藤喜久
佐久間二郎
桑田貴志
松山隆之

■狂言 成上り

シテ(太郎冠者) 野村萬斎
アド(主) 野村太一郎
小アド(すっぱ) 高野和憲

後見 福田成生

■見どころ解説

小島英明

■能 船辨慶 重キ前後之替 早装束

前シテ(静御前) 小島英明
後シテ(平知盛ノ怨霊)
子方(源義経) 小島史織
ワキ(武蔵坊辨慶) 宝生常三
ワキツレ(従者) 梅村昌功
アイ(船頭) 内藤 連

笛 藤田貴寛
小鼓 鶴澤洋太郎
大鼓 原岡一之
太鼓 桜井 均
地謡 中森貫太
佐久間二郎
松山隆之
中森健之介
後見 遠藤喜久
桑田貴志
新井麻衣子

終演予定 16:00頃

なかのZERO新春能

船辨慶

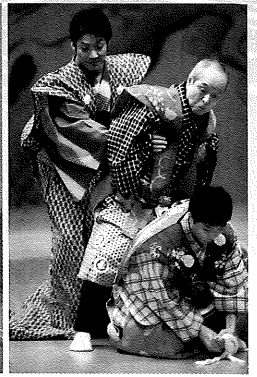
重キ前後之替 早装束



能『船辨慶』前シテ:静御前(小島英明) 撮影:山口宏子



能『船辨慶』後シテ:平知盛ノ怨霊(小島英明) 撮影:山口宏子



狂言『成上り』 撮影:政川慎治

能『船辨慶』 ふなべんけい
壇ノ浦の戦いで平家を滅ぼし都へ戻った源義経(子方)だが、讒言により兄・頼朝から嫌疑をかけられ、一旦西国へ下ろすと決意する。途中、船出のため摂津國大物浦(兵庫県尼崎市)へ到着すると、辨慶(ワキ)の進言により、今まで伴っていた静御前(前シテ)を都に返すことにする。君命を受け悲しむ静は、名残の酒宴で乞われるまま、不運を嘆きながら別れの舞を舞う。《中》
静との別れを惜しんでか、大風を理由にその日は逗留を決める義経であったが、辨慶は、平家追討の船出の時も同じく風であったと強引に船出を命ずる。一行の船が海に出ると、にわか風向きが変わり、海上は荒れ波が渦巻く中、西国で滅びた平家一門の怨霊が波間に現れる。中でも総大将であった平知盛(後シテ)の亡霊は、大長刀を振り回して義経一行に襲いかかる。義経は現実の人間に対する如く刀を抜いて戦うが、辨慶は亡霊を相手に武器ではかなわないと、数珠を押し揉み必死の祈禱をすると、怨霊は引く泣に揺られ流れ、ついに波の底へ消え去っていった。

あらすじ
素謡『神歌』かみうた
神聖な儀式曲『翁おきな』を素謡の形式で上演する場合は、『神歌』という。千歳は露払いとして颯爽と謡い、翁は天下泰平・国土安穩を祈禱し、新春を寿ぐ。
狂言『成上り』なりあがり
鞍馬寺に参籠する主人の供をした太郎冠者シテは、主人(アド)の太刀を預かったまうとうとうと眠ってしまふ。そこへすっぱ(泥棒・小アド)が現れ、太刀を青竹にすりかえ逃げてしまふ。翌朝目を覚まして仰天した太郎冠者は、太刀が青竹に成上ったと主人に報告してごまかそうとするが、結局主人に叱られる。参詣人の中に犯人を見つけた二人は、太刀を取り返そうととびかかるが…



小島英明 HIDEAKI KOJIMA

観世流シテ方。1970年生。観世喜之に師事。祖父は先々代喜之、伯父は先代喜之に師事した能楽師で、幼少より能に親しむ。なかのZEROでの公演は本年で18回目。国内外の公演以外にも能楽普及のための講座を自ら多数企画・実施。著書に「恋する能楽」(東京堂出版)。学習院大学法学部卒業。皇風会主宰。重要無形文化財総合指定保持者(日本能楽会会員)。(公社)観世九傘会所属。(公社)能楽協会会員。



野村萬斎 MANSAI NOMURA

和泉流狂言方。1966年生。野村万作(人間国宝)の長男。故六世野村万蔵及び父に師事。3歳で初舞台。国内外で狂言の普及を目指す一方、映画、舞台、TV等幅広いメディアで活躍。古典の技法を駆使した演出等、新しい演劇活動にも意欲的に取り組む。東京藝術大学音楽学部卒業。石川県立音楽堂邦楽監督。ごぞる乃座主宰。重要無形文化財総合指定保持者(日本能楽会会員)。(公社)能楽協会会員。

☑2024年1月21日(日) 13:00開演(12:30開場)

☑なかのZERO大ホール《東京都中野区中野2-9-7》※JR・東京メトロ東西線 中野駅南口より徒歩8分

☑チケット料金《全席指定・税込》[1階席]5,600円 [2階席]3,600円 ※未就学児入場不可
※ホールメイト会員は[1階席]5,100円 [2階席]3,300円 ※小中学生は[1階席]4,600円 [2階席]2,600円

◎なかのZEROチケットセンター

電話 03-3382-9990(10:00~19:00) オンライン https://nicesacademia.jp/

◎チケットぴあ https://t.pia.jp/

◎イープラス https://eplus.jp/

なかのZEROチケットセンターはこちら



NAKANO ZERO SHINSHUN NOH 2024

事前講座「能のてほどき」の御案内

ユネスコより世界無形遺産第1号に認定された「能楽」の魅力に迫ります。「謡(うたい)」の体験もあり! 映像・能面能装束をご覧頂きながら、演者自ら「船辨慶」の見どころを徹底解剖!

観て! 謡って! 体験!

日 時: 2023年12月9日(土) 開演10:30(開場10:00)、14:00(開場13:30)

会 場: なかの芸能小劇場(東京都中野区中野5-68-7)
※JR・東京メトロ東西線 中野駅北口より徒歩5分

講 師: 観世流能楽師 小島英明

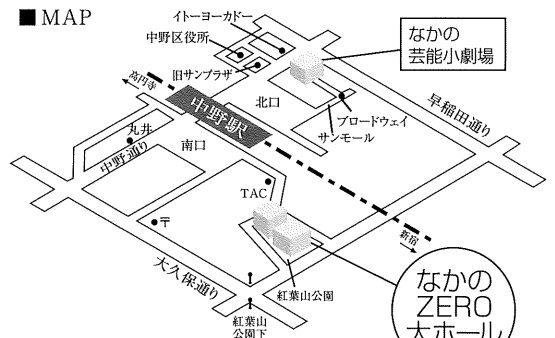
料 金: 一般1,000円・小中学生500円《全席自由・税込》※未就学児入場不可

申 込: なかのZEROチケットセンター

電話 03-3382-9990(10:00~19:00) オンライン https://nicesacademia.jp/

受付開始: 2023年9月24日(日) 10:00~

MAP



※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。